



ごあいさつ

院長 貝嶋 光信

二月も半ばを過ぎ、寒さの中にも日差しは日に日に強まり、春の兆しを感じる候となりました。皆様お変わり有りませんか？今年の恵庭は本当に雪が少なく、恵み野病院開業以来の雪の少なさではないかと思ひます。 などと言っていたらどかんと大雪が来ないとも限りませんが、私が恵庭に赴任してきた昭和61年（西暦1986年）に、ある患者さんから恵庭は雪が少ないのだと説明され、「雪の無い正月だって時々ある」と聞きました。



それ以来約30年、一度も雪の無い正月はありませんでしたが、今年はそれに近い、雪の少ないお正月でしたね。

さて、2011年の東日本大震災から5年が経とうとしています。3.11、あの日の衝撃を今でも鮮明に思い出します。押し寄せる津波に浮き漂う自動車や民家。あの中に多数の住民が生死を賭けて戦っていたのですよね。死者15,786人、行方不明者2,563人、重軽傷者6,152人（いずれも2016年1月現在）を数えるとされ、これがいかに未曾有の大災害であったかを物語っています。最新の発表データでは全国の避難者数は未だ17万8千人に及ぶとされています。避難者の方々の一日も早い復帰を願ってやみません。

インフルエンザが蔓延する季節となりました。どうか、外出から戻ったら、うがい、手洗いを励行し、外出にはマスクを着けることをお勧めします。また万一これに罹患したら、抗インフルエンザ薬を早めに服用し、栄養を付けて休養、熱が下がって2日間はお外出しないことを守って下さい。

「地域の健康講座」に行ってきました

地域医療連携室 松井

平成28年1月20日たよれーるきたの日（島松憩いの家）、2月3日たよれーるひがしの日（恵庭市福祉会館）、2月17日たよれーるみなみの日（柏陽憩いの家）の3会場で、「お医者さんによる地域の健康講座」として、当院 外科森田恒彦先生が、「腹腔鏡手術～負担の少ない手術について」と題して講演をいたしました。3会場あわせて約70名の参加がありました。

講演の中では、腹腔鏡手術の歴史的背景、手術の特徴に加え実際の腹腔鏡でみえるお腹の中の映像を見たりもしました。質問の時間には、活発な質問もありました。

今後も地域に出向き、こうした活動が継続的に実施できるようにしていきたいと思ひます。



恵み野病院 臨床検査科のご紹介

技師長 池田 正人

業務内容

検体検査・生理機能検査・細胞診・病理検査・採血・当直業務を行っています。

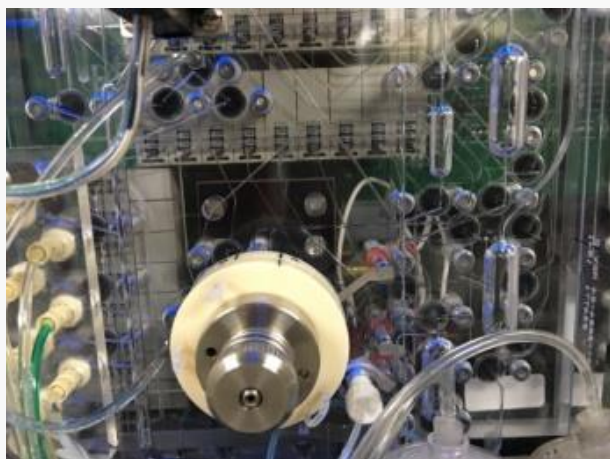
臨床検査とは

臨床検査は病気の診断だけでなく、治療の方針を決める大きな手助けにもなります。治療経過の確認や重症度の判定、回復の度合いなどにも利用されています。

臨床検査の種類(臨床検査は大きく分けて生理機能検査と検体検査に分けられます)

・検体検査

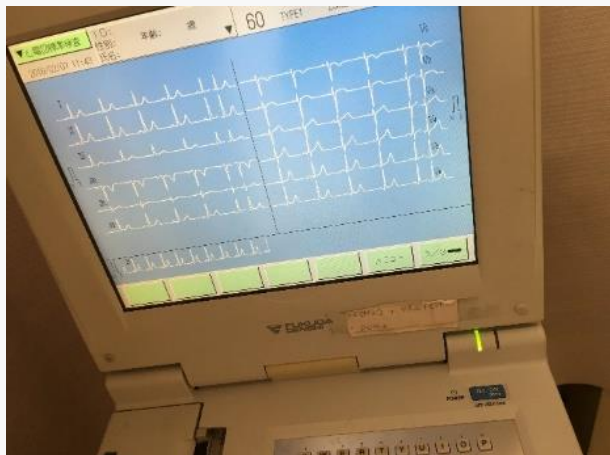
血清中や血漿中の様々な成分を汎用自動分析機や専用分析機を用いて定量的に分析しています。よく目にする項目としてAST・ALT・ γ -GTや血糖値などを分析する検査です。また末梢血液中の白血球数や赤血球数の算定や形態を分類し貧血の有無や造血状態を調べています。



・生理機能検査

検査担当者が患者様に直接接して行う検査です。心電図検査や肺機能検査などです。

我々、臨床検査科のスタッフは、良い医療は正確な検査データに基づくとの観点から効率的な検査機器と情報システムで、迅速かつ精度の高い検査の実施に努め、信頼されるデータを提供することを心がけています。



恵み野地区 健康教室と交流会



2月18日に恵み野憩いの家で開催された「第20回恵み野地区むつみ会健康教室と交流会」の第一部として、当院 整形外科の太田医師と、リハビリテーション科 濱頭技術係長が講演を行いました。

講演①「ロコモとアンチエイジング」 太田医師



講演②「誤嚥性肺炎の予防」 言語聴覚士 濱頭技術係長



病院敷地内禁煙のお知らせ

平成20年7月1日より、当院の病院建物内および駐車場、通路を含む敷地内での喫煙は禁止となっております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

